



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社遠藤照明 上場取引所 東
 コード番号 6932 URL http://www.endo-lighting.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 中村 嘉宏 (TEL) 06-6267-7095
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	29,845	2.4	1,973	17.3	2,118	621.3	1,735	378.4
29年3月期第3四半期	29,156	△11.2	1,681	214.3	293	△63.7	362	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,438百万円(—%) 29年3月期第3四半期 △2,825百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	117.43	—
29年3月期第3四半期	24.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	53,973	20,654	38.3
29年3月期	53,214	18,659	35.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 20,647百万円 29年3月期 18,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年3月期	—	15.00	—		
30年3月期(予想)				15.00	30.00

直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	6.0	2,600	4.0	2,400	183.6	1,400	562.7	94.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	14,776,321株	29年3月期	14,776,321株
30年3月期3Q	93株	29年3月期	93株
30年3月期3Q	14,776,228株	29年3月期3Q	14,776,228株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復を受け、企業業績が堅調に推移し雇用環境も改善したことから緩やかな回復基調が続いております。海外においては、米国経済は、個人消費が底堅く推移したこと、企業収益の改善を背景に設備投資が堅調に推移したことから、着実に回復が続いております。欧州経済は、輸出関連企業を中心とした設備投資が回復し堅調に景気回復が続いております。しかしながら、欧米における保護主義的な動きに対する懸念は依然として残っており、中東・朝鮮半島の地政学リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、高付加価値空間創造企業として、高い省エネ性能に加え、顧客価値を創造する光の質を高めた新製品の開発、製造および販売に注力して参りました。その結果、国内では郊外型商業施設への納入が堅調に推移したこと、海外においては欧米事業の売上が順調に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間における売上高は、298億45百万円（前年同四半期比2.4%の増収）となりました。

製品開発プロセスの改善、科学的管理手法による品質の改善および原価低減に努めた結果、営業利益は19億73百万円（前年同四半期比17.3%の増益）となりました。営業外収益において、主に為替予約契約の実行に伴う為替差益が発生したことにより、経常利益は21億18百万円（前年同四半期比621.3%の増益）となりました。

特別利益において、連結子会社のEndo Lighting(THAILAND)Public Co.,Ltd.の第1工場の売却益を3億56百万円計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億35百万円（前年同四半期比378.4%の増益）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 照明器具関連事業

当セグメントにおきましては、業務用LED照明器具分野で業界トップクラスの品揃えを実現し、日本全国各都市のショールームを活用し積極的な販売活動を展開することで、業務用LED照明分野における高いブランドイメージの確立に努めました。高機能な新製品に対する顧客の評価は高く、商業施設やオフィス等の大型施設向けの販売だけでなく、既存照明器具の取り換え需要に対しても積極的に販売活動を推進しました。9月には新カタログの「LEDZ Pro. Vol. 2」を発刊し、その発刊に合わせて各都市のショールームにおいて大規模な新製品展示会を開催し、拡販に努めました。

LED照明器具の本格的な普及が進む海外市場においては、欧米市場を中心に売上は順調に推移しました。

この結果、売上高は263億74百万円（前年同四半期比0.0%の増収）（セグメント間取引含む。以下同じ。）になり、セグメント利益（営業利益。以下同じ。）は、24億83百万円（前年同四半期比21.3%の増益）となりました。

② 環境関連事業

当セグメントにおきましては、当社グループの提供する、省エネ性能を重視した高効率LED照明器具や制御機器の消費電力削減効果が、食品スーパーを始め流通店舗で高い評価を得て、レンタル契約実績、機器販売高は順調に推移しました。

この結果、売上高は62億3百万円（前年同四半期比1.1%の増収）となりましたが、セグメント利益は4億51百万円（前年同四半期比5.7%の減益）となりました。

③ インテリア家具事業

当セグメントにおきましては、業務用家具に特化したカタログを建築士やインテリアデザイナー等に配布し積極的な販売促進活動を展開する一方、代理店網の強化や特注家具の販売にも積極的に取り組み、ブランド認知度の向上と販路開拓に注力しました。インテリア家具事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありますが、更なるコストダウン、徹底的な物流合理化を推進することで採算性の向上を図っております。

この結果、売上高は7億93百万円（前年同四半期比14.3%の増収）となりましたが、セグメント損失は77百万円（前年同四半期は48百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、539億73百万円(前連結会計年度末比7億59百万円の増加)となりました。

主な要因は、現金及び預金の増加9億75百万円、たな卸資産の増加13億1百万円および受取手形及び売掛金の減少15億56百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、333億19百万円(前連結会計年度末比12億35百万円の減少)となりました。

主な要因は、支払手形及び買掛金の増加9億69百万円、有利子負債の減少18億79百万円および賞与引当金の減少1億66百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、206億54百万円(前連結会計年度末比19億94百万円の増加)となりました。

主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上17億35百万円、為替換算調整勘定の増加5億17百万円および配当金の支払いによる減少4億43百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,273	9,248
受取手形及び売掛金	7,842	6,286
商品及び製品	7,332	8,435
仕掛品	418	377
原材料及び貯蔵品	1,756	1,994
繰延税金資産	303	233
デリバティブ債権	279	162
その他	1,231	1,599
貸倒引当金	△106	△139
流動資産合計	27,330	28,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,780	9,631
減価償却累計額	△3,452	△3,467
建物及び構築物(純額)	6,327	6,163
機械装置及び運搬具	3,105	2,978
減価償却累計額	△2,197	△2,146
機械装置及び運搬具(純額)	907	831
レンタル資産	11,699	12,831
減価償却累計額	△4,482	△5,684
レンタル資産(純額)	7,217	7,147
土地	3,800	3,776
リース資産	923	1,032
減価償却累計額	△692	△747
リース資産(純額)	231	285
建設仮勘定	381	425
その他	3,209	3,212
減価償却累計額	△2,621	△2,635
その他(純額)	587	577
有形固定資産合計	19,453	19,206
無形固定資産		
ソフトウェア	317	276
のれん	3,159	3,174
その他	121	129
無形固定資産合計	3,598	3,580
投資その他の資産		
投資有価証券	237	300
繰延税金資産	589	707
関係会社株式	22	22
その他	2,084	2,059
貸倒引当金	△102	△100
投資その他の資産合計	2,831	2,988
固定資産合計	25,883	25,775
資産合計	53,214	53,973

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,111	4,081
短期借入金	3,269	3,324
1年内償還予定の社債	140	140
1年内返済予定の長期借入金	5,883	6,825
リース債務	148	157
未払法人税等	358	328
賞与引当金	481	314
役員賞与引当金	—	23
製品保証引当金	1,063	984
繰延税金負債	32	14
その他	1,936	1,724
流動負債合計	16,426	17,919
固定負債		
社債	350	280
長期借入金	15,738	12,843
リース債務	148	228
繰延税金負債	667	785
役員退職慰労引当金	429	441
修繕引当金	6	1
退職給付に係る負債	215	190
その他	572	629
固定負債合計	18,128	15,399
負債合計	34,554	33,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,155	5,155
資本剰余金	5,539	5,539
利益剰余金	7,585	8,877
自己株式	△0	△0
株主資本合計	18,280	19,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57	98
繰延ヘッジ損益	13	175
為替換算調整勘定	287	804
退職給付に係る調整累計額	15	△2
その他の包括利益累計額合計	373	1,075
非支配株主持分	5	6
純資産合計	18,659	20,654
負債純資産合計	53,214	53,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	29,156	29,845
売上原価	18,971	18,720
売上総利益	10,185	11,125
販売費及び一般管理費	8,503	9,151
営業利益	1,681	1,973
営業外収益		
受取利息及び配当金	54	51
受取賃貸料	56	72
為替差益	—	360
その他	66	36
営業外収益合計	177	520
営業外費用		
支払利息	185	158
売上割引	161	147
為替差損	1,126	—
その他	91	70
営業外費用合計	1,565	376
経常利益	293	2,118
特別利益		
固定資産売却益	—	357
デリバティブ評価益	515	—
特別利益合計	515	357
特別損失		
固定資産除売却損	20	15
デリバティブ評価損	—	100
特別損失合計	20	116
税金等調整前四半期純利益	789	2,359
法人税、住民税及び事業税	529	652
法人税等調整額	△102	△28
法人税等合計	426	623
四半期純利益	362	1,735
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	362	1,735

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	362	1,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	40
繰延ヘッジ損益	152	161
為替換算調整勘定	△3,324	517
退職給付に係る調整額	△23	△18
その他の包括利益合計	△3,187	702
四半期包括利益	△2,825	2,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,825	2,436
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	照明器具 関連事業	環境関連事業	インテリア 家具事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	22,463	5,999	694	29,156	29,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,900	136	—	4,036	4,036
計	26,363	6,135	694	33,193	33,193
セグメント利益又は損失(△)	2,048	478	△48	2,479	2,479

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,479
セグメント間取引消去	55
未実現利益の調整額	△201
全社費用(注)	△652
四半期連結損益計算書の営業利益	1,681

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	照明器具 関連事業	環境関連事業	インテリア 家具事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	22,938	6,113	793	29,845	29,845
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,435	90	—	3,526	3,526
計	26,374	6,203	793	33,372	33,372
セグメント利益又は損失(△)	2,483	451	△77	2,857	2,857

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,857
セグメント間取引消去	59
未実現利益の調整額	△73
全社費用(注)	△870
四半期連結損益計算書の営業利益	1,973

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。